

千葉健生病院
健康友の会

Instagram



友の会だより

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-391-3
TEL 043-276-4817・FAX 043-276-4828
メールアドレス chiba.kensei.tomo@gmail.com

千葉健生病院ホームページはこちら

ちばけんせいびょういん

検索



私たちは、人権を尊重し安全、安心、信頼納得の医療・介護をめざします。



発行 千葉健生病院健康友の会

友の会を大きくしよう



「今年もよろしくお祈いします」友の会幹事一同

明けまして
おめでとようございませす
皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします

千葉健生病院
事務長 児玉 克朗



一昨年はコロナ補助金の一方的な打ち切りで医療機関の大半が赤字となりました。国はそれに輪をかけて昨年6月の診療報酬の改定で、今までと同様の医療活動でも減収となるよう制度

を改悪しました。私たち民医連の職員は友の会の皆様と手を携え、闘いと対応で地域医療を維持し、守ってまいります。そんな中、幸いにも今年も4名の新たな医師を迎

え、さらに多く新しい職員を迎えます。後継者育成を糧とし、いのちと健康を守る砦を築き続ける所存でございます。本年もよろしくお祈いいたします。

千葉健生病院
看護部長 齋藤 美希



友の会の皆様、本年もよろしくお祈いします。千葉健生病院は健康診断・外来診療・入院医療・訪問診療まで皆さんのライフステージごとに必要な医療・看護が提供できる体制を作っています。

元気な時から病気になっても心が健康であれば、よりよい生活が送れるといわれています。友の会活動は「心」を元気にする場所として大切な役割を果たしてくれています。昨年は友の会バス旅行、健康フェスタ、

幕張町民運動会や幕張西祭りなど看護職員が皆さまと活動できる場所が広がってきました。本年も皆様と活動できる場に参加し、「心」が元気に安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

千葉健生病院
院長 岡田 朝志



友の会会員の皆さん、おめでとようございませす。

世の中がいろいろ変化していくことを感じさせられた昨年でした。総選挙では自民、公明の与党が過半数を割りました。政治の動きを注視していきましょう。参議院選挙もありますから、医療福祉にもっと予算を割いて、国民の生活と健康を守る政治を実現して欲しいという声は、より強く政治に届けなければなりません。ご協力よろしくお祈いいたします。

いいと思います。医療の世界も激変で、デジタル化の波にさらされています。政府はマイナ保険証をあきらめてはいませんし、処方箋の発行も電子化されます。医師資格確認証などを使って処方箋を発行するのです。システムの整備にまた時間と費用がかかります。物価も上昇して医療機関の経営も厳しさを増し

ています。その点についても、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。世界のあちこちで起きた戦争は収束する気配を見せませんし、ロシアは核兵器による威嚇を強めています。友の会の皆さんとも力を合わせて、一日も早く戦争を終結せよという世論を作っていくたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお祈いいたします。

友の会会長
津久井 洋



新年おめでとようございませす。友の会は、会員さんと「つながり」を大切にしようとして、病院と共に活動を行っています。昨年は2回の友の会旅行、高齢者訪問、健康フェスタ、医療・介護講座を行いました。職員が参加しますと「病院が身近になります」と会員さんは言ひます。この「声」を大切に活動し

たいと思ひます。ノーベル平和賞に「核兵器廃絶」の運動が評価され、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)が受賞しました。健生病院は長年被爆者健診を行い核廃絶を訴えてきました。友の会の核廃絶の運動が報われ大変嬉しいです。廃絶まで運動を続けましょう。今年「終戦80

年」です。沖縄ではミサイル基地、核シエルト、弾薬庫建設、全島民避難計画がつくられ、戦争をするための準備が国内300の基地に進められています。「戦争はしない」終戦の決意でしたが破られています。9条を守る政治、国民と共につくりましょう。本年もよろしくお祈いします。



祝 福祉会 20周年記念 祝賀会

福祉会事務長 藤原 淳

2024年11月10日、法人設立から支えて頂いた地域や関連事業所の方々に招待し、祝賀会を開催させて頂きました。

開催に伴い福祉会では6カ月前からプロジェクト委員会を立ち上げ、手づくりの看板や飾りのほか、記念誌や記念品なども作成し、職員の協力も得ながら一丸となり準備してきました。

祝賀会当日は和やかな雰囲気で行い、あつという間の時間でした。

今は祝賀会を無事終えられたことにホッと安堵したと同時にたくさんの方々の支えがあったからこそこの20年を実感しました。

これからも地域に根差した福祉会を目指すとともに引き続き健生病院友の会の皆さまのご協力を賜りながら地域の発展に寄与できる福祉会を心がけていきます。



↑永井理事長 ↓会場のようす



友の会からは20周年お祝いボードをプレゼントしました。

あけましておめでとう



いつでも元気・お楽しみ 女性講談会

(11月12日、友の会大会議室にて、34名が参加しました)

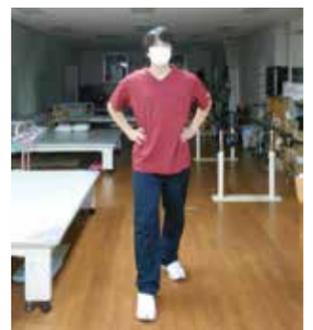


加納塩梅さん

一步踏み出して足ストレッチ!



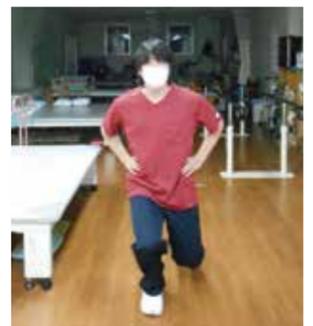
足をあまり使わないと筋肉が固くなり十分に伸びなくなります。伸びなくなること歩行が不安定になり、歩くことがおっくうになるという悪循環に陥ります。足の筋肉を伸ばして、元気に歩きましょう!



①腰に手を当てて片足を前に踏み出す



②前に出した足を曲げる左右10秒間保持×2回



③後ろ足の膝を深く曲げる左右10秒間保持×2回

☆ポイント☆
 背筋を伸ばし、余裕のある方はなるべく大きく踏み出しましょう。
 後ろ足の踵は床に付けたままにすることで、より筋肉が伸びます。
 10秒間とめて、左右2回ずつ行いましょう。ストレッチは痛いとは逆効果です。
 気持ち良い程度に伸ばしましょう。

楽しかった講談会

日本の文化に触れて、3人の講談師があでやかな着物姿で、背筋スッキリ笑顔で登場!

山本梅音鈴さんは鴻池財閥始祖の「酒で天下を取る」、津久井優嶺さんは秀吉部下加藤嘉明の「出世馬喰」、加納塩梅さんは自体験(てんかん)を入れた、病気だつて友達をみなさん声色巧みにテンポよく張り扇パバンと口熱演。話の中に引き込まれました。軍記・伝記話は歴史を、医療話は現代医学を知り勉強になりました。講談ってホントに面白いです、冬瓜のお土産も頂き次も参加したくなりました。(幕張町 N・S)



おりがみかざりかわいい!



香取神宮、眠り猫?



津田沼駅前 恐竜と署名活動!

復興の遅れが……

友の会事務局長 古澤祐子



2024年11月13日、15日、能登支援に行かせていただきました。テレビ報道や民医連報告で見聞きしている輪島のまちは、想像以上に復興が進んでいない状態です。

この復興の遅れが多くの方の心の負担や傷が広がっていたことを、地域訪問の聞き取りで目の当たりにしました。

「ほら、あっちもこっちもみてごらん：国は復興なんかしてくれないんだ。」



まちに残る
壊れたままの
建物……

「まちが元に戻っても、住んでいた人はもう戻らないよ。」



「あと、5年も6年もしたら、少しは良くなるのかな。見捨てられていると感じるね。」



訪問先では、復興に期待する気持ちがなくなつたという方が多くいました。

「もう子どもも、孫も、おばあちゃんには絶対に行かない。と言われて寂しい。」



「1月1日から怖くて湯船につかたことがない。」

「倒れてきたタンスを咄嗟にささえて、腕の筋が治らない。もう輪島塗は作れない……」

「逃げることに必死で、圧迫骨折していたことに気が付かなかつた。」など、辛い心情をお話してくれました。



それでも「遠い千葉から来てくれたんだね」と温かい言葉をかけてくださる輪島のみなさんに、今自分ができることはなんだろう？と自問自答が続きます。

心が
つぶれそう



一緒に行動した仲間

写真は全て古澤が撮ってきたリアルです

復興の遅れが 心を傷つける

能登へ行って、自分の目で見て、自分の耳で聞き、肌で感じたことを、多くの方に伝え支援を続けていかなくてはならないと、強く思います。健康友の会では「能登おでん」を取り寄せ、集まったお金を支援金として石川民医連に送り続けています。もうすぐ、4回目の10万円が集まります。まだまだ復興の支援が必要なることを忘れず活動に気持ちが入ります。

12月は、多くの方に「能登おでん」をご購入いただき、支援に繋がりました。友の会に寄せられたおでんの注文数は全部で815個にもなりました。みなさまの温かい気持ちをしっかりと届けます。ありがとうございます。

病院のお仕事 栄養科



DM会主催のバイキング教室。調理師と栄養士が手づくりした料理♡



美味しい給食づくりに毎日奮闘しています。



3F病棟では「おやつバイキング」があります。



行事食は月1回、しっかり打ち合わせをして準備します。

下の写真は「お花見弁当」

ほっこり



飛行機から見た
富士山！ すげーっ！

みなさんからの写真を
おまちしております！
まっています♡

左右の絵にちがいが何か所あるか、探してね



まちがひがし



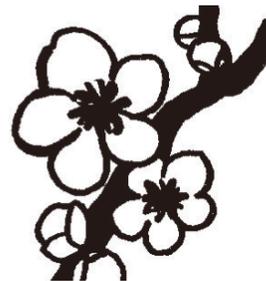
方法 応募

友の会事務所まで、お葉書・FAX・メールにてお寄せ下さい。(しめ切り2月末)
〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-391-3
FAX: 043-276-4828 メールアドレス: chiba.kensei.tomo@gmail.com

福祉会 20周年記念

祝賀会を

開催しました



11月10日、デイサービスからたちを会場に、法人設立から事業所の立ち上げ、その後の運営で中心的に支えてくださったご近しい方々を招いての祝賀会でしたので、終始なごやかな会でした。

千葉勤医協専務理事・鎌田様、夏目設計事務所・夏目様(ご夫妻)、初代福祉会事務局長・奥田様から思いのこもった祝辞を頂戴し、深く関わっておられる方々から一言ずつ思い出など語っていただきました。

永井理事長は、冒頭挨拶で、1年遅れの開催へのお詫びとともに、コロナ禍で2年続いた赤字克服に力を集中したためだったが、全職員の奮闘で黒字にし、今年度はさらに前進している中で祝賀会を迎えられたこと、また、福祉会の歴史に深く関わってこられた方々へ感謝と、福祉会としての次の事業展開を検討中であり、是非とも事業を拡大したいとの決意を語りました。

設立運動に欠くことのできなかつた、そして最も重要な役割を果たされた小林浄子さんの「市役所を辞めて尊敬していた民医連に参加できて本当に良かった。充実した人生を送れて悔いはありません」との言葉に、皆胸を熱くしました。

乾杯の音頭を取られた八田前理事長からは、法人立ち上げ時の苦労や特養建設運動などを振り返りながら、次の事業展開への期待と励ましをいただきました。

工夫を凝らした職場紹介や管理者が語った思いによって、コロナ禍を乗り越え前進を果たしてきた福祉会の原動力が伝わったのではないかと思います。

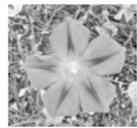
福祉会の設立時から今日まで支えていただいた健生病院友の会の皆さまにも、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

福祉会理事長 永井出

しおじ

つれづれなるまに

能登の星



先日、能登支援に行かせていただきました。

報道では伝わらない復興の遅れは、住んでいる方の心に重くのしかかり「前向きに頑張ろう」という気持ちは

はもうない...諦めています。と言う方が多くいらっしゃいました。災害がもたらす目に見えない影響は、計り知れない大きさだと改めて実感しました。

海沿いのまちには、壊れたままの家...更地にした土地が多く続きます。その一角に、小さな朝顔が咲いていました。その朝顔は

命を落とされた方、地域で苦しい思いをしている方、そのなかで頑張っている方、心に星がきらめくまで、支援を続ける必要があります。編集部 古澤 祐子

友の会サークル活動

アジアの歴史を学ぶ会	1/27(月)	10:00~	友の会2階
囲碁	1/6・20(月)	9:30~	友の会2階
うたごえ(こまどり)	1/7(火)	13:30~	友の会大会議室
絵手紙	1/17(金)	13:00~	友の会大会議室
おりがみ(習志野)	1/13(月)	10:00~	津田沼サンロード研修室
おりがみ(友の会)	お休み		
切り絵(きりえもん)	1/8(水)	13:00~	友の会大会議室
趣味の手芸	1/20(月)	13:30~	友の会大会議室
高齢者体操(ストレッチ)	1/27(月)	14:00~	友の会大会議室
そばうち	1/16(木)	9:30~	友の会大会議室
大正琴(琴の音)	1/14(火)	10:00~	友の会大会議室
中国語教室	毎週水曜日	10:00~	友の会大会議室
健康スマホ・パソコン	1/10・24(金)	14:00~	友の会大会議室
朗読の会(いっぽの会)	1/17(金)	14:00~	幕張公民館

ふれあい名画館
友の会9条の会
1月16日(木) 13時
会場: 友の会大会議室 入場無料

若者たち
監督: 森川時久
出演: 田中邦衛 橋本功 山本圭 佐藤オリエ 松山省二

太郎次郎三郎オリエ末吉の物語
1967年 / 87分 / 配給: 自主上映

友の会デー(バザー)
2月5日(水) 13時~14時
友の会大会議室